

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第44週 >

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6-8

< 感染性胃腸炎 >

第44週の定点当たり報告数は5.31となり、第42週以降3週連続して増加がみられている



病原体情報  
P.9-11

インフルエンザウイルス 2010/11シーズン



速報  
P.12

細菌性赤痢菌患者の広域散発発生について(通知)



海外感染症情報  
P.13-14

インフルエンザ / コンゴ共和国におけるポリオ



感染症の話  
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(44週)  
P.16-21



44週のデータ  
P.22-34



# 発生動向総覧

< 第44週コメント > 11月10日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核258例

### 3類感染症

細菌性赤痢1例

菌種: *S. sonnei*( D群 )\_感染地域: エジプト

\* 第39週以降国内で感染した *S. sonnei* 症例の報告は、広域にわたる12都県から累計20例が報告されている( 39週1例、40週1例、41週10例、42週6例、43週2例、44週なし )。感染源として海産物が推定される症例が多く、かつ菌株の解析により15例でMLVAパターンの一致がみられていることから、食品を介した広域感染の疑いが強まっている。11月10日付けで厚生労働省より各自治体に向けて「細菌性赤痢菌患者の広域散発発生について」の事務連絡が発出された( 本号12ページ「速報」参照 )。原因究明および今後の発生予防のためにも、引き続き国内での *S. sonnei* 症例に対し、喫食歴および食材の遡り調査、菌の分子疫学的解析等、積極的な疫学調査が必要である。

腸管出血性大腸菌感染症29例( 有症者21例、うちHUS 2例 )

感染地域: 国内29例

国内の感染地域: 北海道3例、滋賀県3例、大阪府3例、福岡県3例、宮城県2例、埼玉県2例、新潟県1例、福井県1例、兵庫県1例、岡山県1例、山口県1例、徳島県1例、佐賀県1例、長崎県1例、熊本県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例、不明2例

年齢群: 2歳( 2例 )、3歳( 2例 )、4歳( 1例 )、6歳( 1例 )、7歳( 1例 )、8歳( 1例 )、9歳( 1例 )、10代( 5例 )、20代( 3例 )、30代( 3例 )、50代( 4例 )、60代( 1例 )、70代( 4例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 12例 )、O157 VT2( 7例 )、O111 VT1・VT2( 4例 )、O103 VT1( 3例 )、O145 VT1( 1例 )、O157 VT1( 1例 )、O157 VT不明( 1例 )

累積報告数: 3,856( 有症者2,555例、うちHUS 87例、死亡5例 )

腸チフス1例

感染地域: バングラデシュ/セネガル

パラチフス1例

感染地域: インド

**4類感染症**

A型肝炎3例 感染地域: 大阪府1例、インド1例、エチオピア1例  
 回帰熱1例 感染地域: ウズベキスタン  
 つつが虫病3例 感染地域: 福島県2例、静岡県1例  
 デング熱2例 感染地域: タイ1例、インドネシア1例  
 日本紅斑熱1例 感染地域: 国内( 都道府県不明 )  
 マラリア2例 熱帯熱2例\_感染地域: ケニア1例、ブルキナファソ1例  
 レジオネラ症11例( 肺炎型11例 )  
 感染地域: 埼玉県1例( 温泉 )、千葉県1例、東京都1例、新潟県1例、三重県1例、兵庫県1例、広島県1例、徳島県1例、福岡県1例、国内( 都道府県不明 )2例  
 年齢群: 40代( 2例 )、50代( 2例 )、60代( 3例 )、70代( 3例 )、90代( 1例 )

**5類感染症**

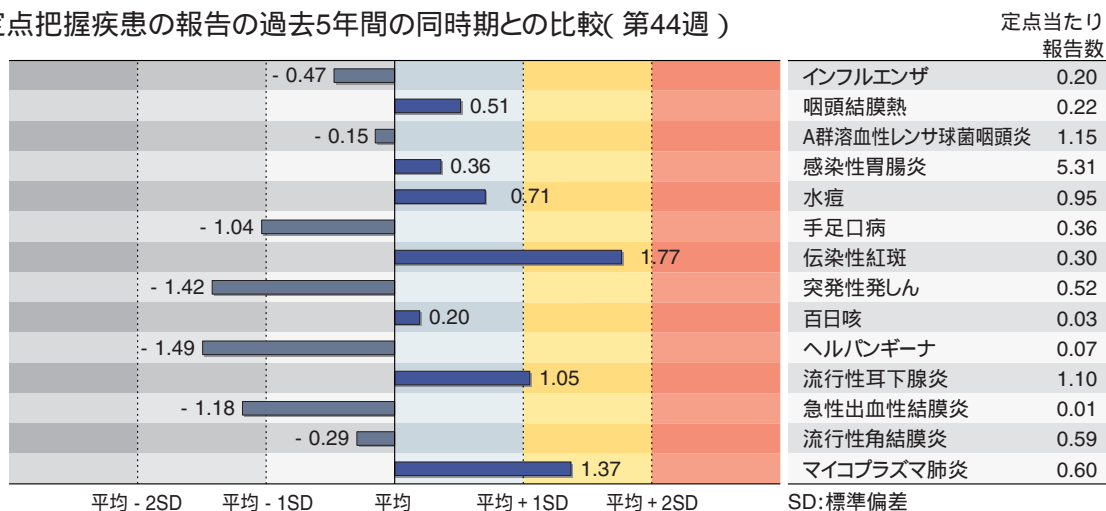
アメーバ赤痢11例( 腸管アメーバ症10例、腸管及び腸管外アメーバ症1例 )  
 感染地域: 愛知県2例、宮城県1例、福島県1例、岐阜県1例、大阪府1例、兵庫県1例、山口県1例、国内( 都道府県不明 )1例、中国1例、米国1例  
 感染経路: 性的接触6例( 異性間4例、同性間2例 )、経口感染1例、その他・不明4例  
 ウイルス性肝炎1例 B型\_感染経路: ひげ剃りの共有  
 急性脳炎1例 病原体不明\_年齢群: 1歳  
 クリプトスポリジウム症1例  
 感染地域: 徳島県  
 クロイツフェルト・ヤコブ病1例  
 孤発性プリオン病古典型  
 後天性免疫不全症候群15例( AIDS 1例、無症候14例 )  
 感染地域: 国内13例、国内・国外不明2例  
 感染経路: 性的接触15例( 異性間1例、同性間14例 )  
 梅毒6例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期2例、無症候3例 )  
 破傷風1例 年齢群: 50代  
 麻しん1例〔 修飾麻しん( 検査診断例 ) 〕  
 感染地域: 国内  
 国内の感染地域: 大阪府  
 年齢群: 50代  
 累積報告数: 412例〔 麻しん( 検査診断例143例、臨床診断例117例 )、修飾麻しん( 検査診断例152例 ) 〕

( 補 )他に2010年第43週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例〔 感染地域( 感染源 ): 北海道( 豚レバー ) 〕、日本紅斑熱3例〔 感染地域: 広島県2例、和歌山県1例 〕、レプトスピラ症1例〔 感染地域: 沖縄県\_感染原因: 川 〕、急性脳炎2例〔 単純ヘルペスウイルス2例( 0歳2例 ) 〕などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第44週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では北海道( 1.50 )、徳島県( 0.87 )、沖縄県( 0.60 )、茨城県( 0.36 )、群馬県( 0.34 )、高知県( 0.31 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,436例と3週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約71%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では広島県( 0.63 )、石川県( 0.59 )、埼玉県( 0.50 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山口県( 4.41 )、北海道( 2.31 )、山形県( 2.13 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山形県( 19.8 )、大分県( 19.1 )、新潟県( 11.5 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福井県( 2.86 )、石川県( 1.59 )、長野県( 1.56 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県( 1.11 )、北海道( 0.95 )、岩手県( 0.93 )、富山県( 0.93 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してやや多い。都道府県別では福岡県( 1.10 )、熊本県( 0.90 )、秋田県( 0.83 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県( 0.21 )、長野県( 0.18 )、広島県( 0.13 )が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では熊本県( 0.33 )、愛媛県( 0.24 )、青森県( 0.19 )が多い。

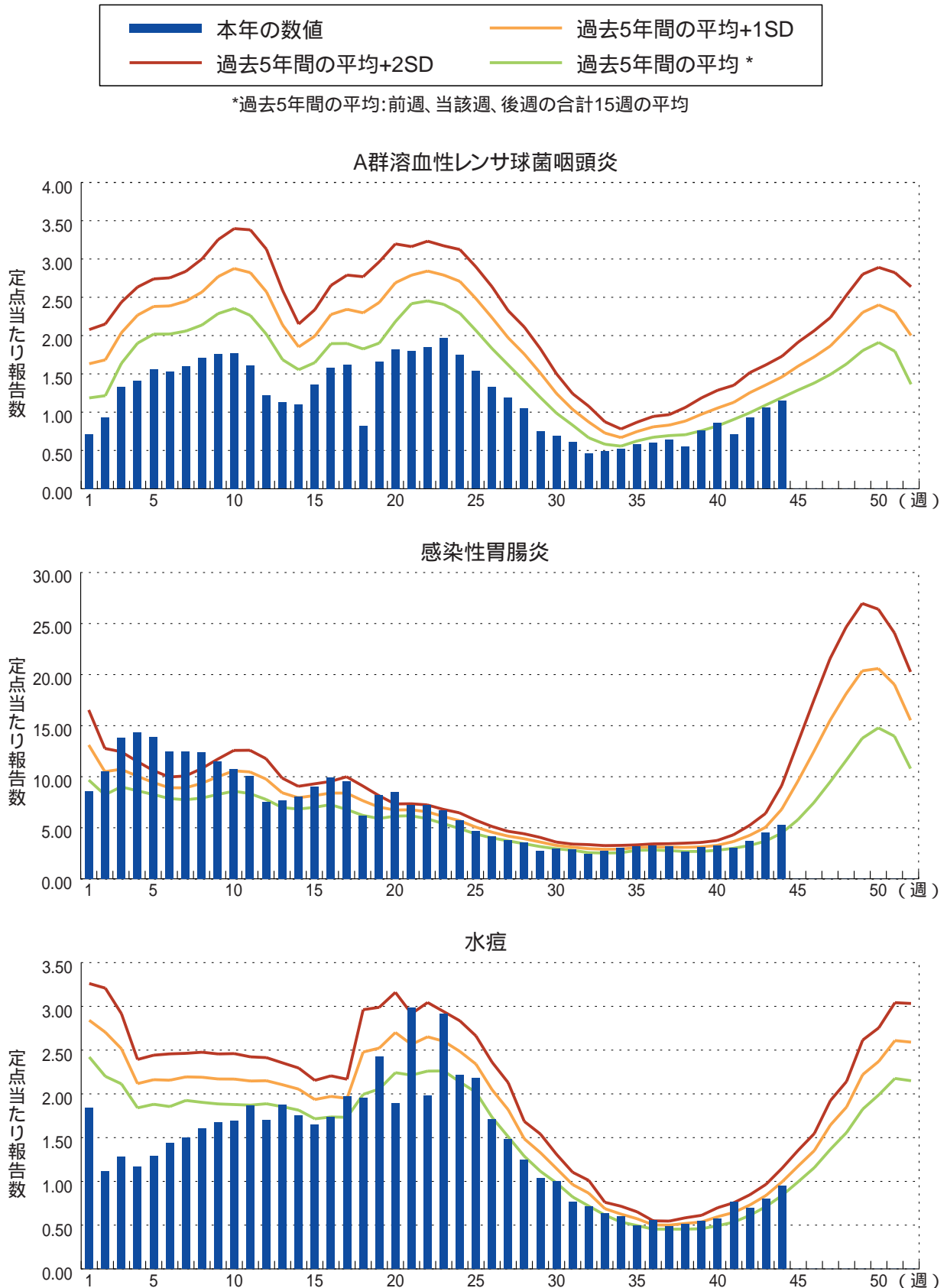
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では長野県( 2.73 )、宮崎県( 2.47 )、新潟県( 2.38 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福島県( 2.71 )、佐賀県( 2.67 )、宮城県( 2.25 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2010年第44週 )

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。







# 注目すべき感染症

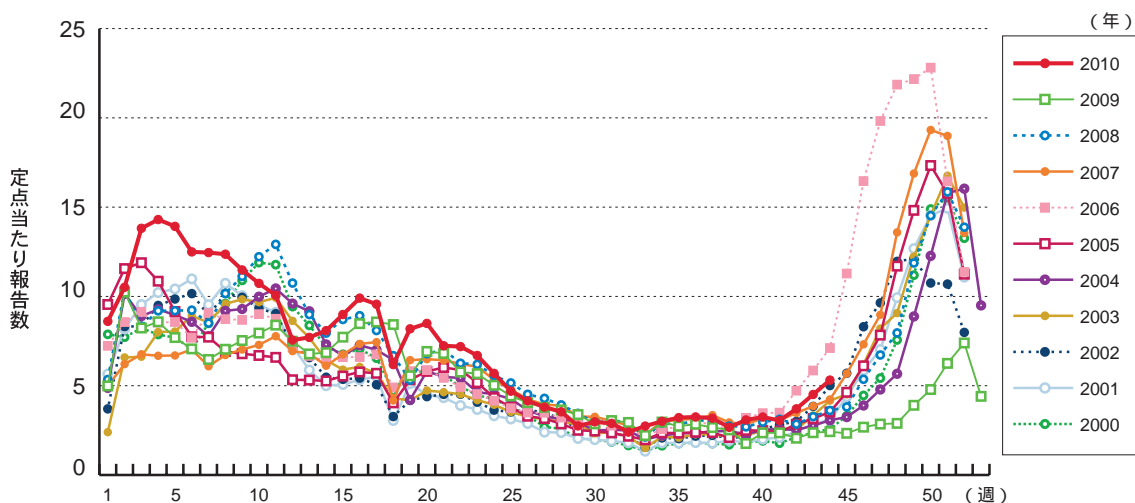
## 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は多種多様な原因によるものを包含する症候群名である。全国約3,000カ所の小児科定点からの患者発生報告数が増加するのは冬季であり、その大半はノロウイルスやロタウイルス等のウイルス感染を原因とするものであると推測されている( IASR, Vol. 28, No. 10, P277-278参照 )。また、患者発生のピークは例年12月中となることが多く( 図1 )、同時期の感染性胃腸炎の、特に集団発生例の原因の多くはノロウイルスによるものであると考えられてきた( 感染症情報センターホームページ <http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html> 参照 )。

ノロウイルス感染症の潜伏期間は数時間 ~ 数日( 平均1 ~ 2日 )で、主な症状は嘔気・嘔吐及び下痢であり、嘔吐・下痢は1日数回から多いときには10回以上のこともある。しかし、症状持続期間は数時間 ~ 数日( 平均1 ~ 2日 )と比較的短く、以前から他の病気がある等の要因がない限りは、重症化して長期にわたり入院を要することは少ない。また、発熱の頻度は高くはない。治療では特效薬はなく、対症療法となるが、最も重要なことは水分補給によって脱水を防ぐことである。

ノロウイルスの感染経路としては、以前は食中毒としての経口感染がよく知られていたが、患者や無症状病原体保有者との直接もしくは間接的接触による接触感染や、患者の嘔吐物や下痢便を介した飛沫感染等のヒト - ヒト感染があり、その感染力は非常に強い。乳幼児の集団生活施設である保育所や幼稚園、小児の集団生活施設である小学校等においては、これら接触感染や飛沫感染等により、集団発生が繰り返されてきているものと推察される。また、2006年12月の東京都豊島区のホテルにおいて発生した集団感染事例のように、「吐物や下痢便の処理が適切に行われなかったために残存したウイルスを含む小粒子が、掃除などの物理的的刺激によって舞い上がり、それを間近とは限らない場所で吸引し、経食道的に嚥下して消化管へ至る感染経路」である「塵埃感染」が発生する場合がある( 感染症情報センターホームページ「ノロウイルスの感染経路」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/0702keiro.html> 参照 )。ノロウイルスの感染予防には、流水・石けんによる手洗いの励行と吐物や下痢便の適切な処理がきわめて重要である( 感染症情報センターホームページ「家庭等一般の方々へ」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/taio-a.html>、「医療従事者・施設スタッフ用」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/taio-b.html> 参照 )。

図1. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況( 2000 ~ 2010年第44週 )



感染症発生動向調査によると、全国約3,000カ所の小児科定点からの感染性胃腸炎の2010年第44週の定点当たり報告数は5.31( 報告数16,111 )と、第42週以降3週連続して増加がみられている( 図1 )。都道府県別では、山形県( 19.80 )、大分県( 19.14 )、新潟県( 11.52 )、山口県( 11.35 )、長崎県( 10.70 )、福岡県( 8.51 )、佐賀県( 8.39 )、福井県( 8.14 )の順となっている。第44週は37都道府県で前週の報告数よりも増加がみられているが、特に大分県、長崎県、山口県、新潟県、福岡県の報告数の増加が目立っている( 図2 )。感染性胃腸炎は大半の学校や幼稚園等の小児の集団生活施設が夏季休暇中である第33週前後に年間の最少の報告数となることが多い。殆どの学校や幼稚園等の小児の集団生活施設の夏季休暇が終了した直後の第36週から第44週までの定点当たり累積報告数は32.1( 累積報告数97,165 )で、年齢群別では0~1歳26.8%、2~3歳21.3%、4~5歳16.2%、6~7歳9.9%の順であり( 図3 )、5歳以下で全報告数の60%前後を、7歳以下で70%以上を占めているのは例年と同様である。

図2. 感染性胃腸炎の都道府県別定点当たり報告数の推移( 2010年第42~44週 )

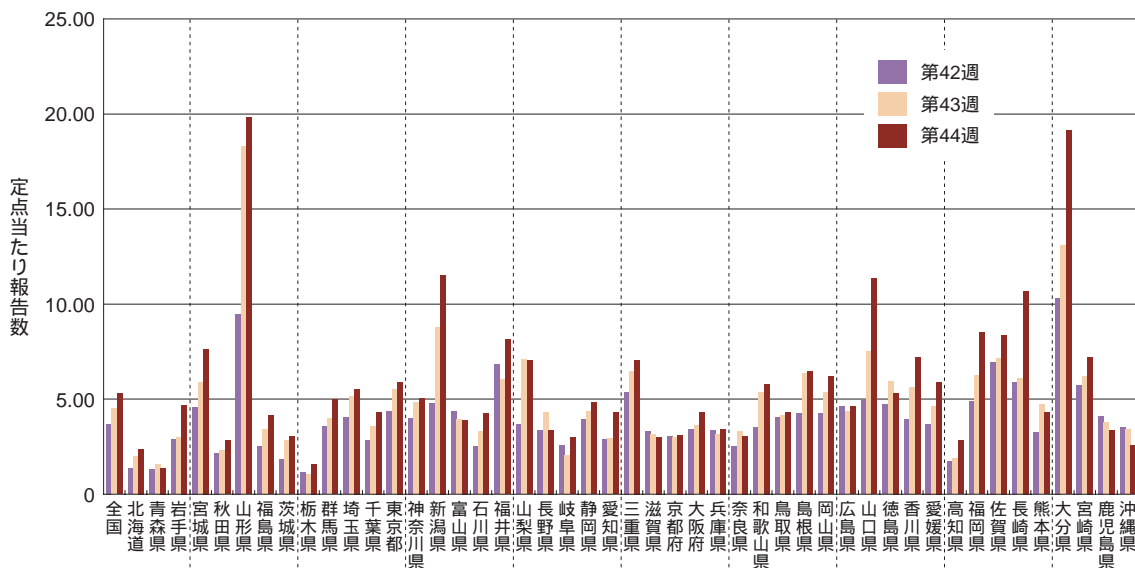
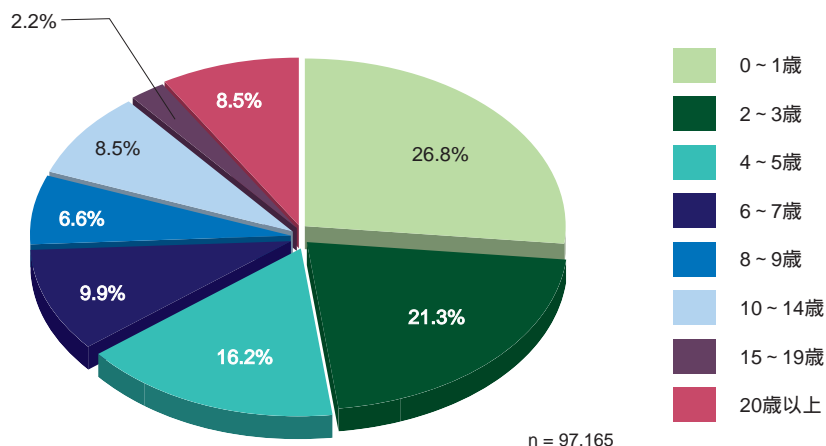


図3. 感染性胃腸炎の年齢群別割合( 2010年第36~44週 )



小児科の定点医療機関数が約3,000定点となった1999年以降でも、これまで感染性胃腸炎の報告数は多くの年で11月に入ると急増し、12月中( 第49～52週 )にピークを迎えるという流行を毎年繰り返してきた。2010年第44週の感染性胃腸炎の報告数は、国内の大半の地域で増加が認められ( 図2 )、今後更に急激な増加が多くの地域で見られると予想される。感染性胃腸炎の発生動向にはより注意深い観察が必要である。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

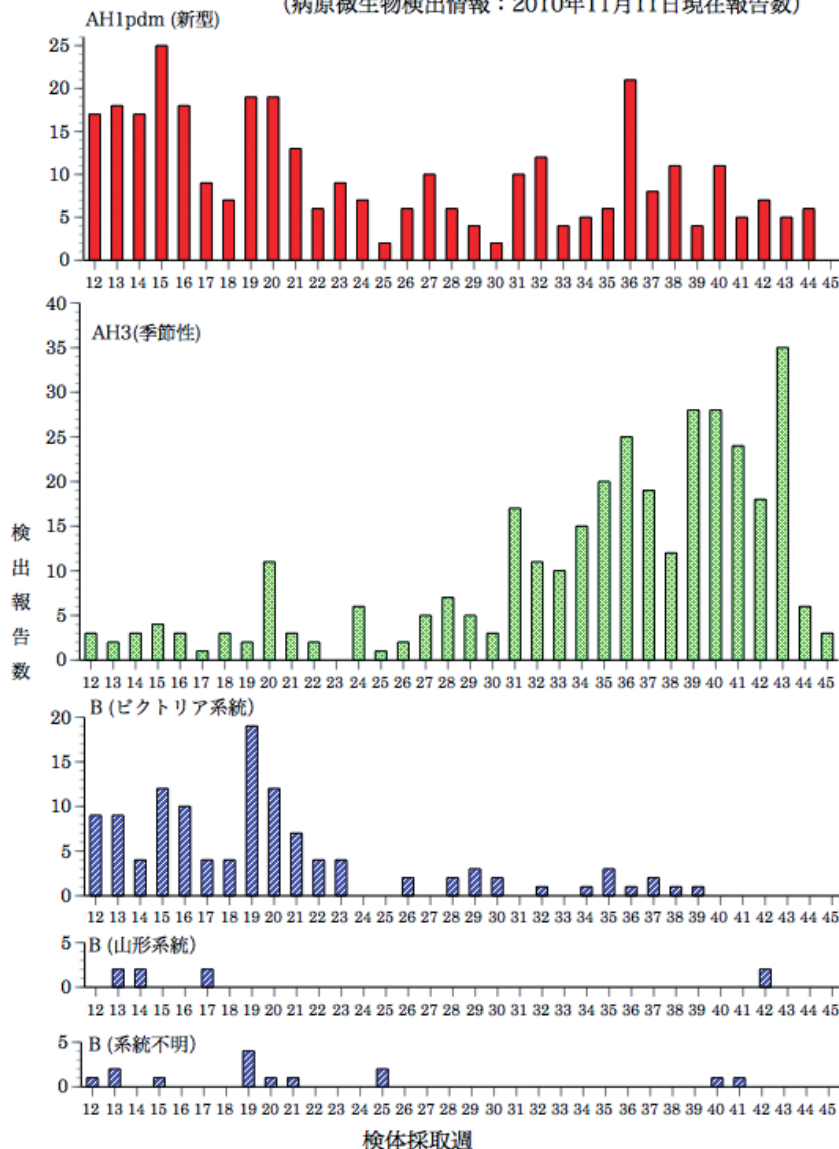
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2010年11月11日現在報告分 )

## インフルエンザウイルス 2010/11シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。第28週以降、AH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第12～45週  
( 病原微生物検出情報：2010年11月11日現在報告数 )



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した  
( データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる )

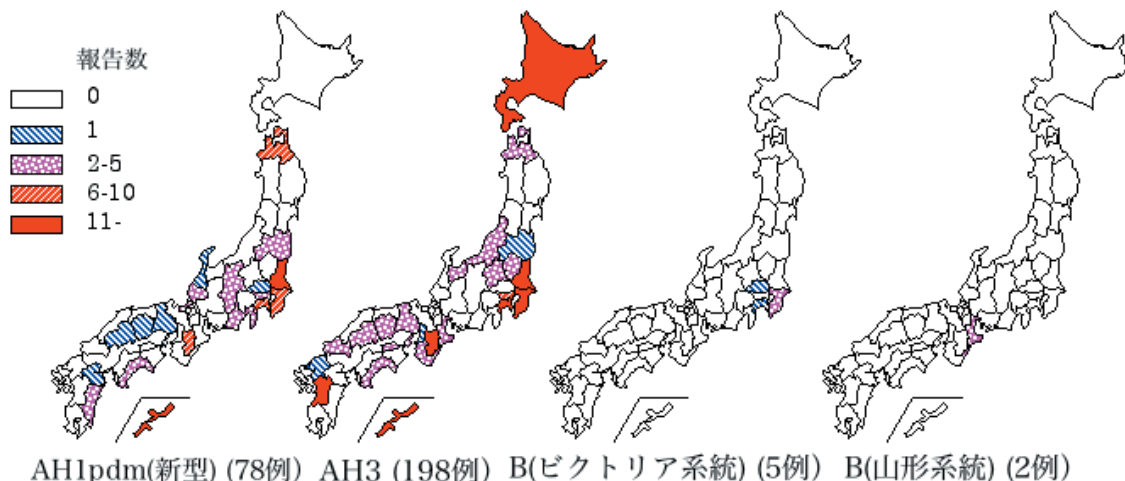


Infectious Agents Surveillance Report

2010/11シーズンにはAH1pdmが19都県から78件、AH3亜型が24都道府県から198件、B型はビクトリア系統株が3県から5件、山形系統株が三重県から2件、系統不明株が2都県から2件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第36～45週

(病原微生物検出情報：2010年11月11日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

**IASR**

Infectious Agents Surveillance Report

直近の2010年第40～44週の5週間ではAH1pdmが13都県から34件(青森県、沖縄県各6件、茨城県4件、神奈川県、福井県、奈良県各3件、千葉県、高知県各2件、埼玉県、東京都、石川県、岡山県、広島県各1件)、AH3亜型が17都道府県から111件(北海道31件、沖縄県18件、奈良県17件、千葉県8件、茨城県、東京都各7件、神奈川県6件、群馬県、新潟県、三重県、和歌山県、広島県、香川県、高知県各2件、富山県、兵庫県、福岡県各1件)、B型は山形系統株が三重県から2件、系統不明株が東京都、長崎県から各1件報告されている。AH1pdm(34件)は分離・検出例全体(149件)の23%を占めている。

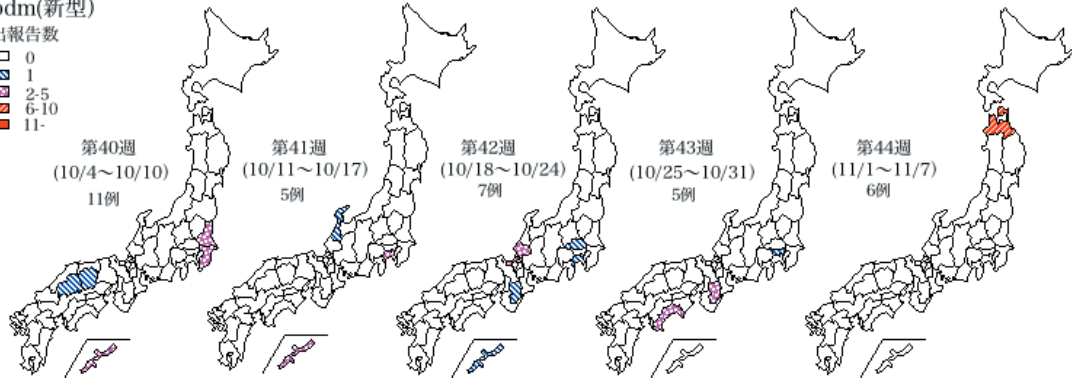
このうち、輸入例からの分離・検出が4件(全例AH1pdm)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

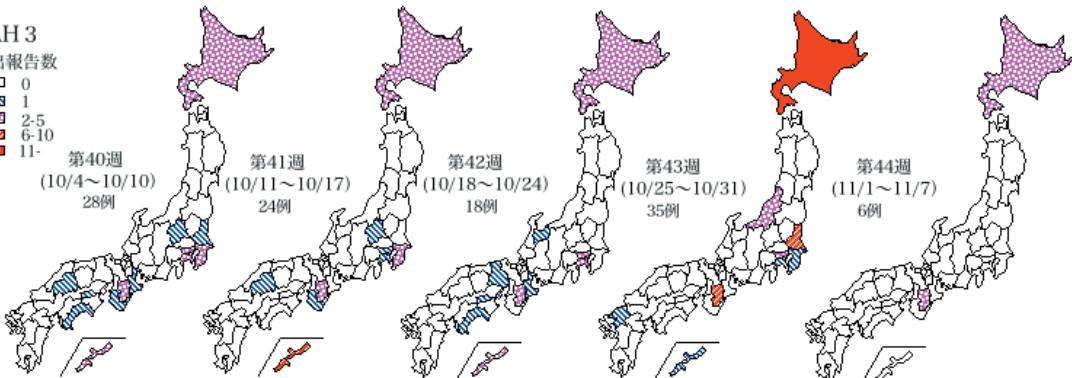
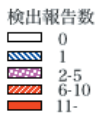
週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第40~44週

(病原微生物検出情報：2010年11月11日現在報告数)

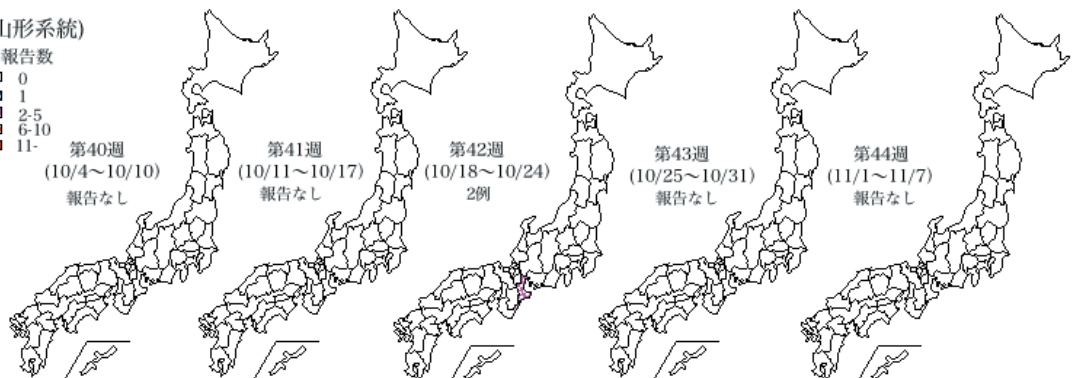
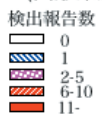
**AH1pdm(新型)**



**AH3**



**B (山形系統)**



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

**IASR**

Infectious Agents Surveillance Report



## 細菌性赤痢菌患者の広域散発発生について( 通知 )

事務連絡  
平成22年11月10日

各 ( 都道府県  
保健所設置市  
特別区 ) 衛生主管部( 局 ) 御中

厚生労働省 健康局結核感染症課  
医薬食品局食品安全部監視安全課

### 細菌性赤痢菌患者の広域散発発生について

日頃より感染症及び食中毒に係る調査等へのご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律( 平成10年法律第114号 ) 第12条第1項の規定による細菌性赤痢患者の届出数が、本年第39週から第42週にかけて増加しているとともに、食品衛生法( 昭和22年法律第233号 ) 第58条第3項の規定に基づく細菌性赤痢による食中毒患者等の報告が1事例ありました。

第39週から第42週に発生した細菌性赤痢患者から分離された菌株の分子疫学的手法を用いた解析を行ったところ、別添のとおり、複数の菌株において同様の解析結果が得られており、同一の汚染源によると疑われる広域・散発的な細菌性赤痢患者が発生しているものと考えられます。

つきましては、感染症及び食中毒に係る調査等に当たっては、原因究明及び今後の発生予防の観点から、従来どおり下記の対応をお願い致します。

### 記

1. 細菌性赤痢患者の初動調査にあたっては、感染症担当部局と食品衛生部局との間で連携して対応に当たるとともに、可能な限り詳細な喫食調査及び食材の遡り調査等を実施すること。
2. 広域・散発的発生との関連性の有無を確認するため、患者から分離された菌株については、「赤痢菌等の菌株の送付について」( 平成20年10月9日付け健感発第1009001号・食安監発第1009002号 ) に基づき、速やかに国立感染症研究所に送付すること。



## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

### インフルエンザ

2010年11月8日 - 更新120

インフルエンザの活動性は、東南アジアおよびアメリカの熱帯地域を除いて低いレベルにある。南半球温帯地域諸国では、冬・春季のインフルエンザ流行後、インフルエンザの活動性はベースラインレベルかそれ以下に低下した。しかし、最近のアフリカ南部地域における冬・春季シーズン後のインフルエンザウイルスH1N1( 2009 )による地域流行が注目を集めている。インフルエンザウイルスA/H3N2亜型は世界中で最も伝播しており、インドを含む多くの国々ではB型および数は少ないがH1N1( 2009 )との同時伝播が報告されている。

#### 南半球温帯地域:

チリでは、冬季後半・春季にインフルエンザウイルスA/H3N2亜型を主にB型およびH1N1( 2009 )による流行が報告されたが、現在ではほぼ終息している。同様な時期にパラグアイおよびウルグアイでもインフルエンザの流行が報告された。しかし、アルゼンチンでは2010年冬・春季のインフルエンザの活動性は低く、大部分はインフルエンザウイルスB型による散発事例であった。

南アフリカ共和国では、インフルエンザウイルスB型を主にA/H3N2亜型による冬季の流行は9月下旬までに終息したが、10月になって低いレベルの流行が報告されている。隣接するナミビアでは、10月にインフルエンザウイルスH1N1( 2009 )による学校や地域での流行が報告されている。

オーストラリアおよびニュージーランドでは、10月上・中旬にはインフルエンザの活動性はおおむね低下し、ベースラインレベルを下回った。主としてインフルエンザウイルスH1N1( 2009 )が伝播していたが、オーストラリアではA/H3N2亜型とB型の同時伝播が報告されている。

#### 熱帯地域:

アジアの熱帯地域においては、タイで活発なインフルエンザの活動性が報告されている。7月下旬からインフルエンザウイルスH1N1( 2009 )の伝播が主であったが、10月上旬よりA/H3N2亜型とB型の同時伝播が報告され始めた。中国南部と香港でのインフルエンザウイルスA/H3N2亜型による夏・秋季の流行は終息したようだが、香港ではA/H3N2亜型によると考えられるインフルエンザ様疾患( 以下ILI )の報告が増加している。インドでは6月から9月下旬まで続いたインフルエンザウイルスH1N1( 2009 )による全国的な流行は大部分が終息したが、現在も報告が続いている。隣接するバングラデシュでは2010年初めよりインフルエンザの活動性が報告され、最近ではインフルエンザウイルスA/H3N2亜型によるものが主であると考えられる。

アメリカの熱帯地域では、7月下旬から10月の初旬に多くの国々( メキシコ南部、コスタリカ、ニカラグア、エルサルバドル、ホンジュラス、ジャマイカ、キューバ、ペルー、コロンビア、そしてボリビア )でインフルエンザの活発な活動性が報告された。ほとんどの国でインフルエンザウイルスA/H3N2亜型が主として伝播していたが、ニカラグアでは主としてB型が、コロンビア及びボリビアでは主としてH1N1( 2009 )が伝播していたと報告されている。現在では、インフルエンザウイルスの伝播は少なく、インフルエンザの活動性も低いと報告されている。

アフリカの熱帯地域では、情報は限られているが、インフルエンザの活動性は低いレベルを継続している。ケニアおよびマダガスカルでは、春・夏季にかけてインフルエンザウイルスA/H3N2亜型の伝播が持続し、タンザニアでは同様の伝播が夏季に報告された。最近では、アフリカ中部のカメルーンで9月下旬からインフルエンザウイルスA/H3N2亜型の伝播が報告されている。一



方、アフリカ西部ではインフルエンザの活動性は過去数カ月間ほとんど報告されていない。

北半球温帯地域:

カナダと米国では、ILIの報告は増加傾向だが例年のベースラインレベル以下であり、過去数カ月間ではインフルエンザウイルスA/H3N2亜型およびB型の伝播が少数だが報告されている。

ヨーロッパ諸国では、ILIの報告は少なく、散発的にインフルエンザウイルスA/H3N2亜型、H1N1 (2009)、B型の伝播が報告されている。

中国北部、日本、韓国ではインフルエンザの活動性は低いレベルを持続している。

### コンゴ共和国におけるポリオ

2010年11月9日

コンゴ共和国のポワントノール( Pointe Noire )を中心としたポリオのアウトブレイクに関して、現時点で184症例( 死亡85例を含む )が報告されている。そのうち4症例は1型野生株ポリオウイルスによるポリオ症例と確定診断され、更なる検査室診断が続けられている。報告された症例および死亡例の大半は、15歳以上であった。

分離されたウイルスの遺伝子検査によると、今回のアウトブレイクは、隣接するアンゴラで伝播しているポリオウイルスによるものであることが明らかになった。コンゴ共和国では2000年に最後のポリオ症例が報告されていた。

ほとんどすべての症例が港町であるポワントノールから報告されているが、その他、5症例がニアリ( Niari )から、2症例がブエンザ( Bouenza )、1症例がブラザビル( Brazzaville )、1症例がクイルー( Kouilou )から報告されている。

コンゴ共和国政府はポリオアウトブレイクの警報を発し、世界保健機関( WHO )、国連児童基金( UNICEF )、および米国疾病対策センター( US CDC )などの支援を受け、緊急対応策を開始している。アンゴラのカビンダ( Cabinda )に隣接しているポワントノールおよびクイルーのすべての住民を対象とした、単価1型経口ポリオワクチン( mOPV1 )を用いた最初の予防接種キャンペーンが11月12日金曜日から開始される予定である。その他の地域に対しても、mOPV1を用いて11月18日からワクチン接種が開始される予定である。さらに2回の全国予防接種キャンペーンが計画されている。今後の予防接種キャンペーンの回数、地理的範囲、対象年齢群等は疫学情報の更新を待って決定される予定である。コンゴ共和国に隣接する国々や地域に対して、予防接種キャンペーンを実施する必要があると考えられる。新しい症例は報告され続けている。

アフリカ中央地域の国々は、ポリオウイルスの侵入に迅速に対応するため急性弛緩性麻痺( AFP )に対するサーベイランスを強化し、また、ポリオワクチン接種率が低い地域を特定して、ポリオウイルスが侵入した場合に備えるべきである。「WHOのInternational Travel and Health」で推奨しているように、アンゴラおよびコンゴ共和国が含まれるポリオ報告諸国を訪れる旅行者は、ポリオ予防接種を済ませておく必要がある。

最近のナイジェリアでのポリオ根絶計画の進展( 今年の症例は2009年の同時期と比べて98%減少 )を考慮すると、アンゴラ、コンゴ民主共和国を含むアフリカ中央地域でのポリオウイルスの緊急な伝播阻止およびコンゴ共和国でのアウトブレイクの阻止は非常に優先度が高い活動であると考えられる。





## 感染症の話

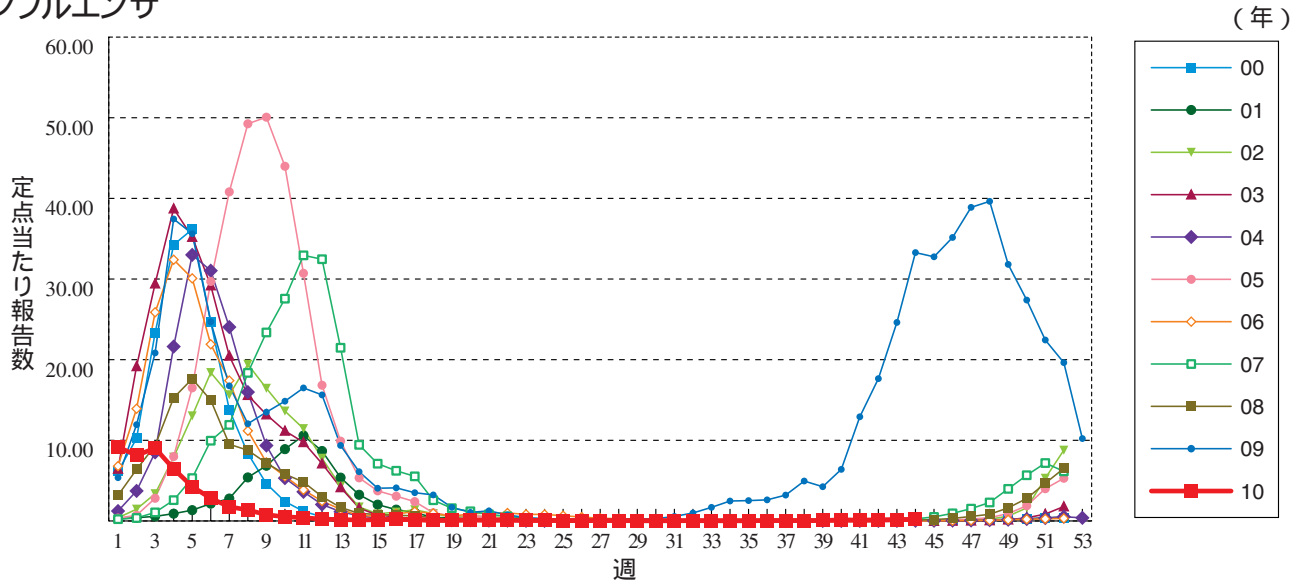
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

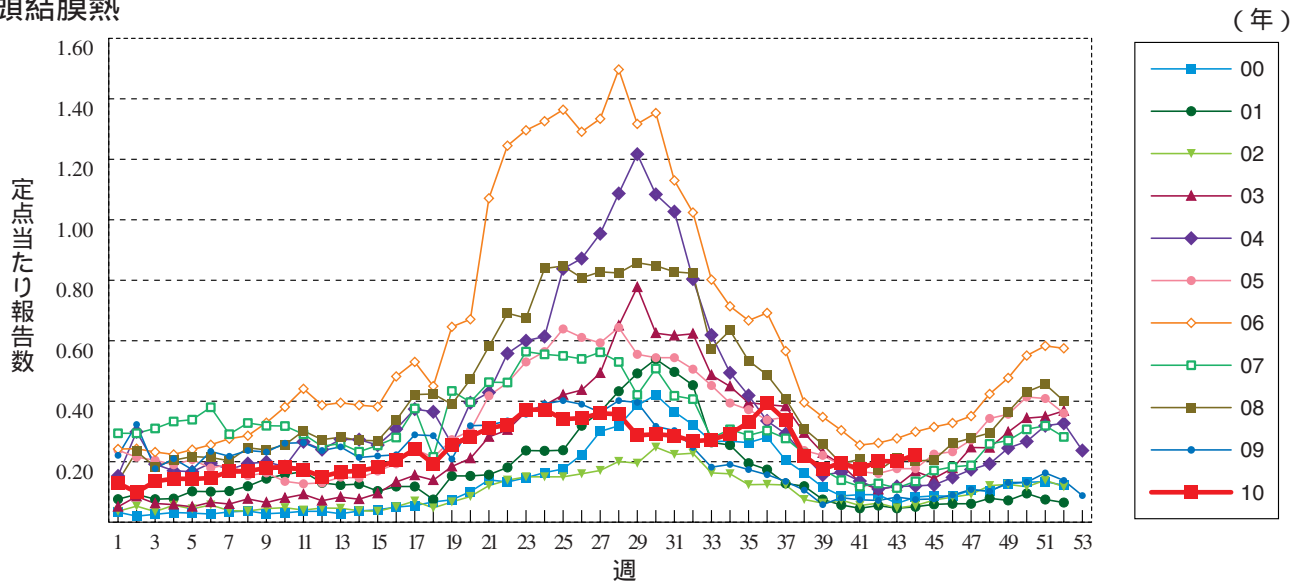
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧( 4 4 週 )**

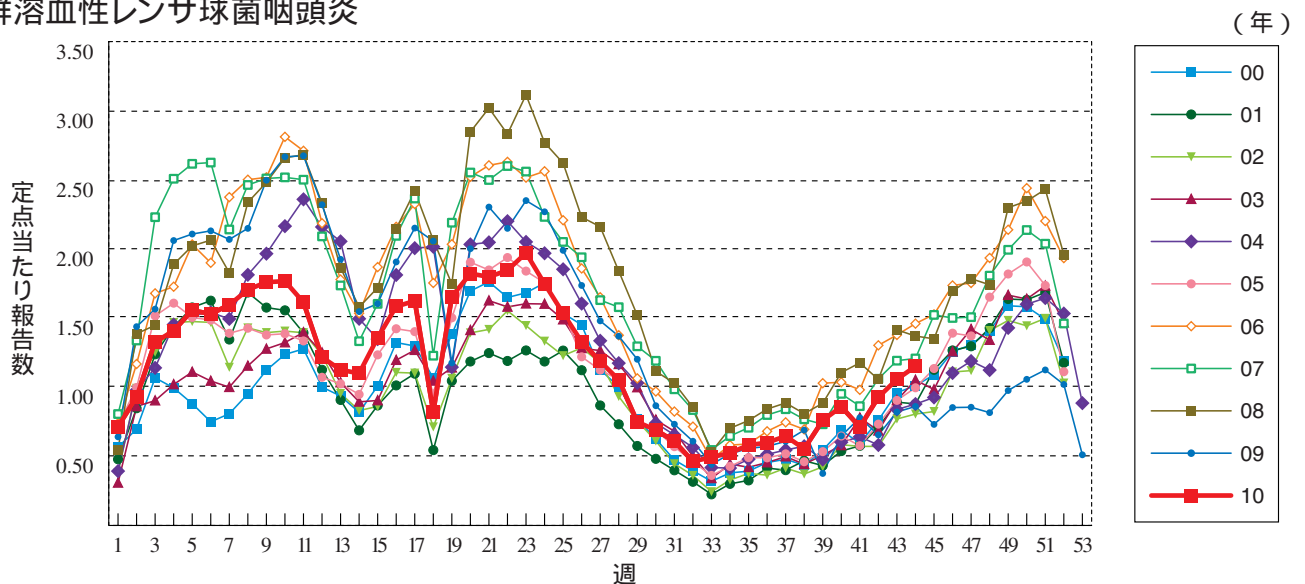
**インフルエンザ**



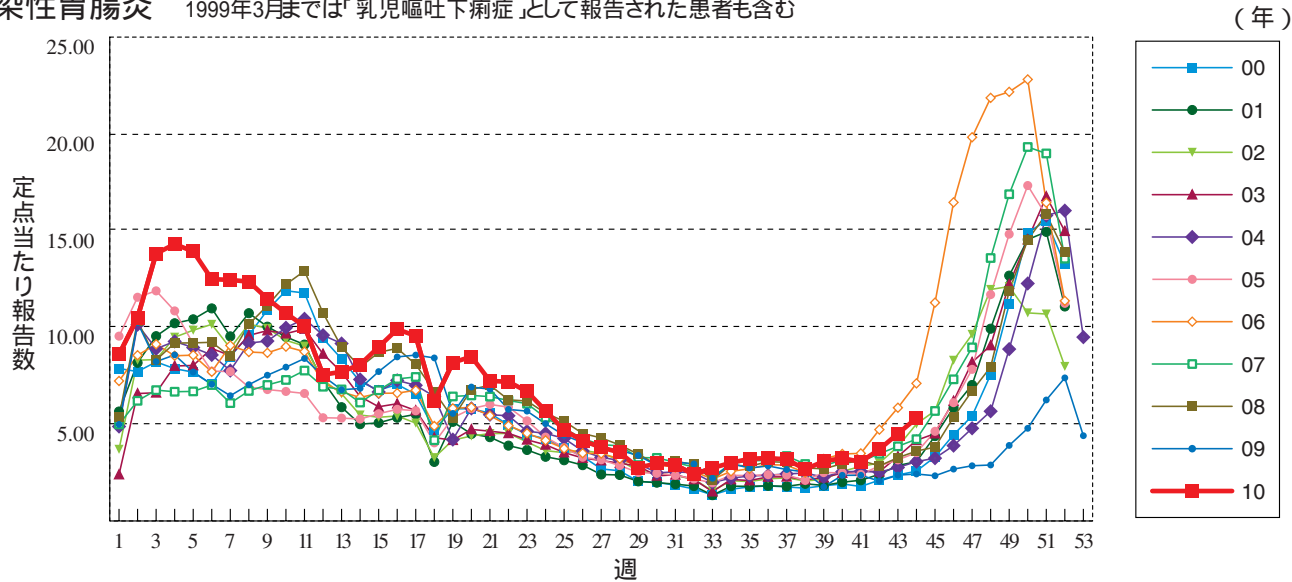
**咽頭結膜熱**



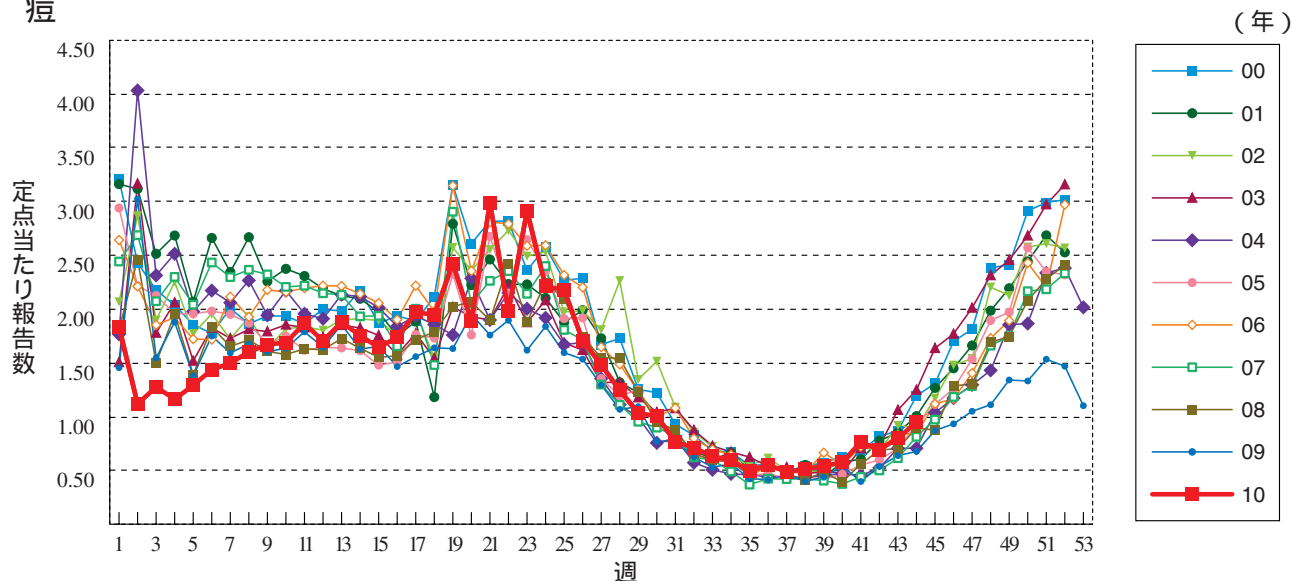
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



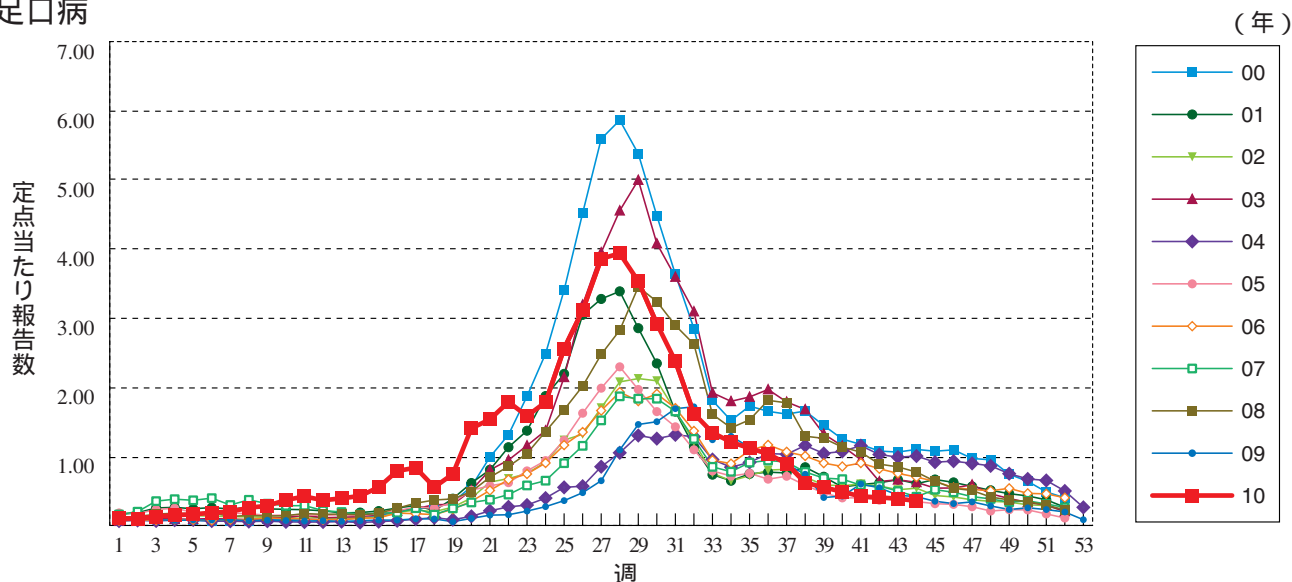
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



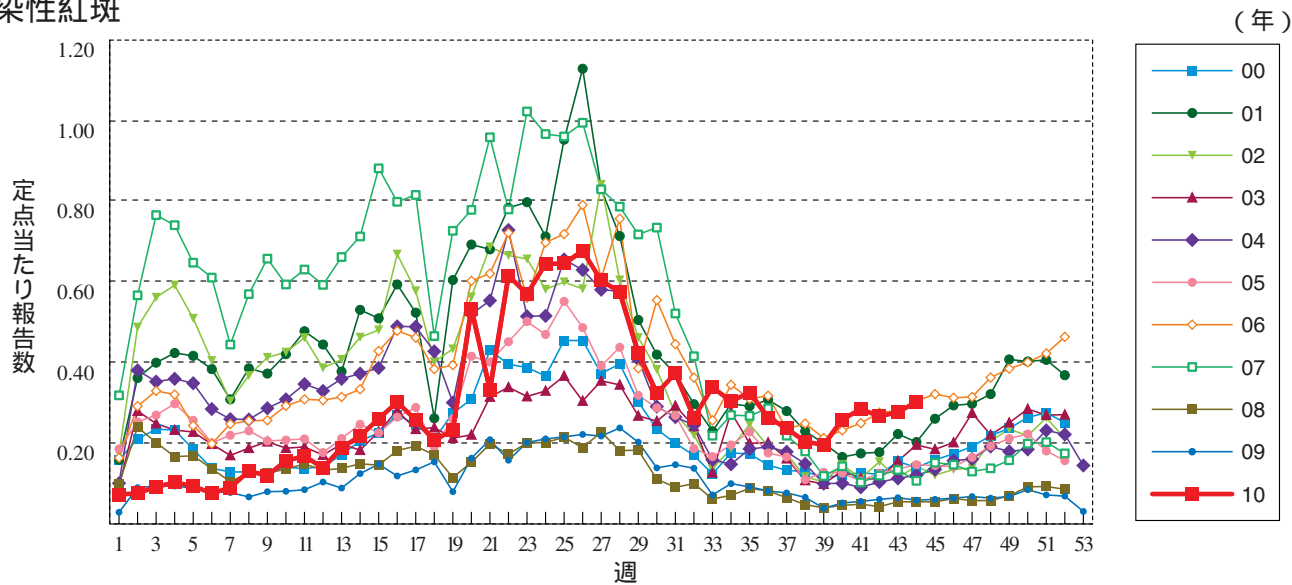
**水痘**



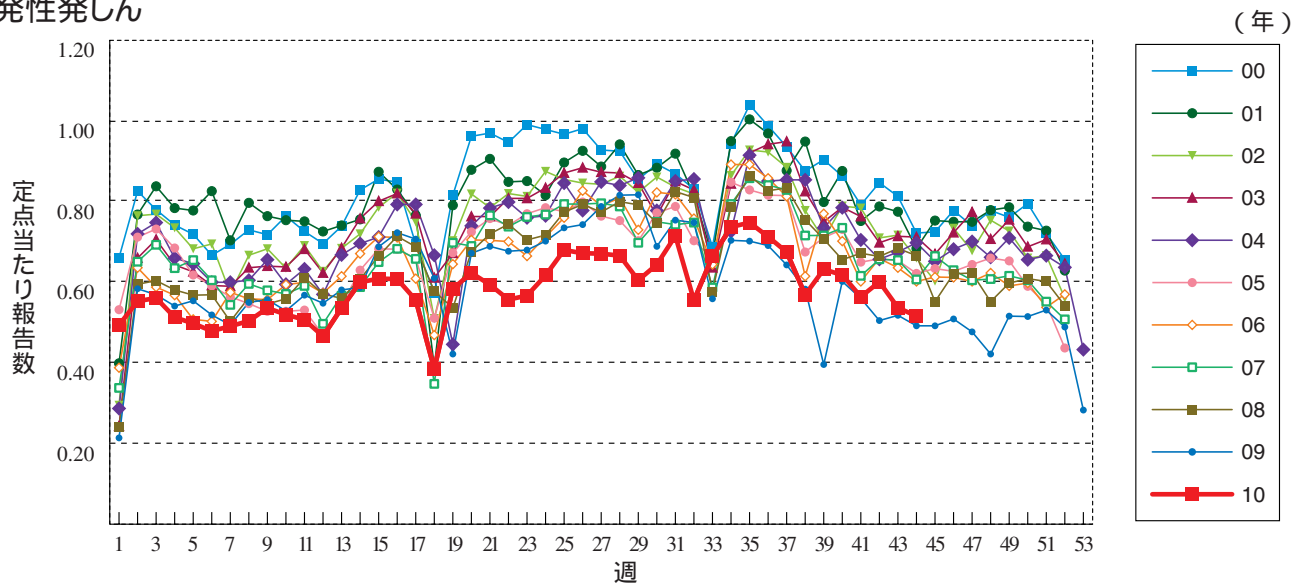
**手足口病**



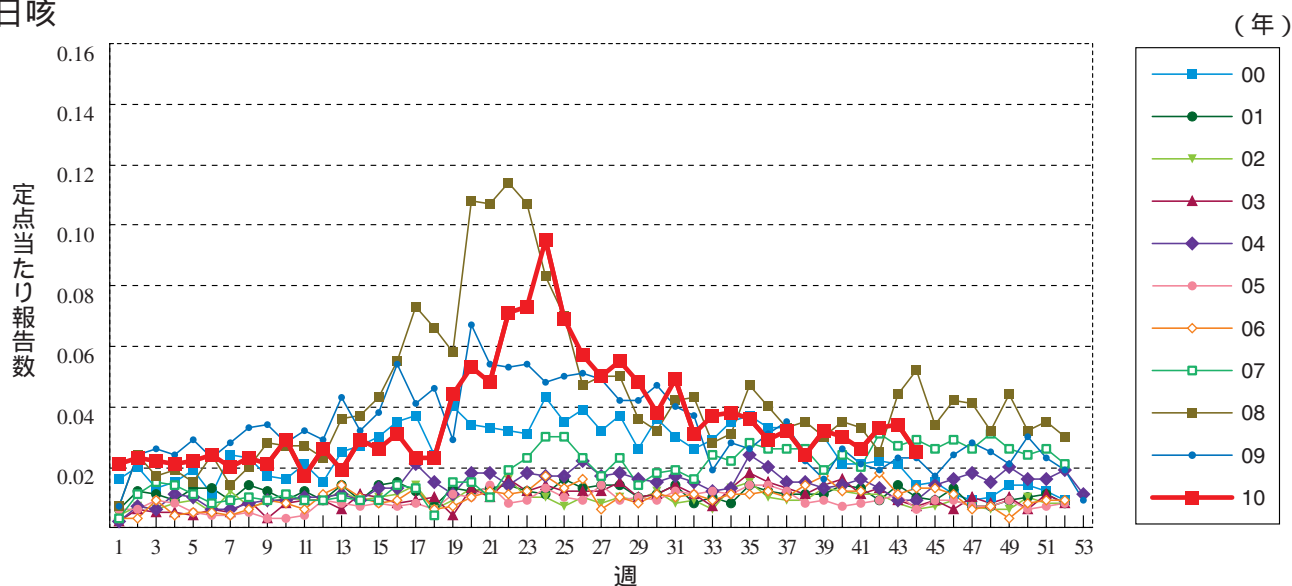
伝染性紅斑



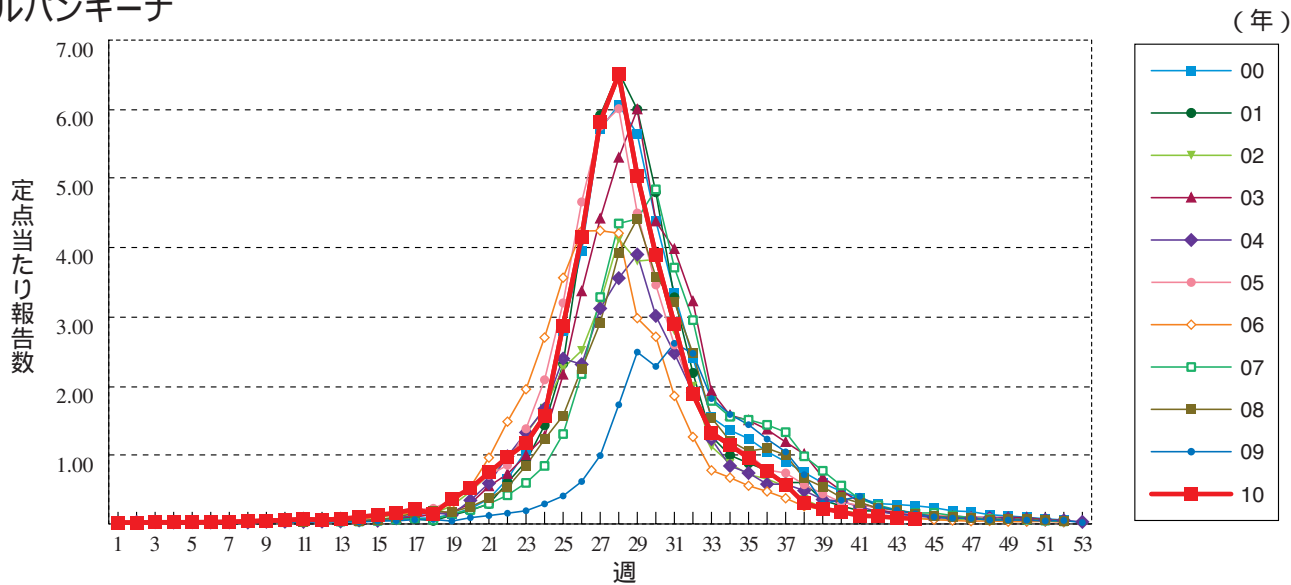
突発性発しん



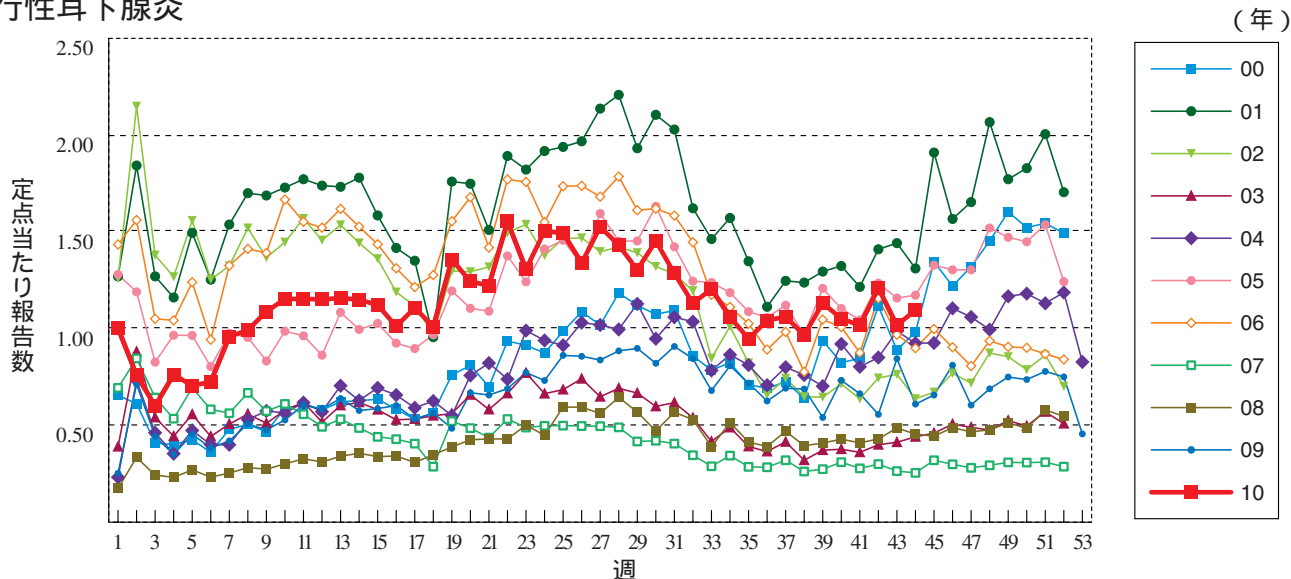
百日咳



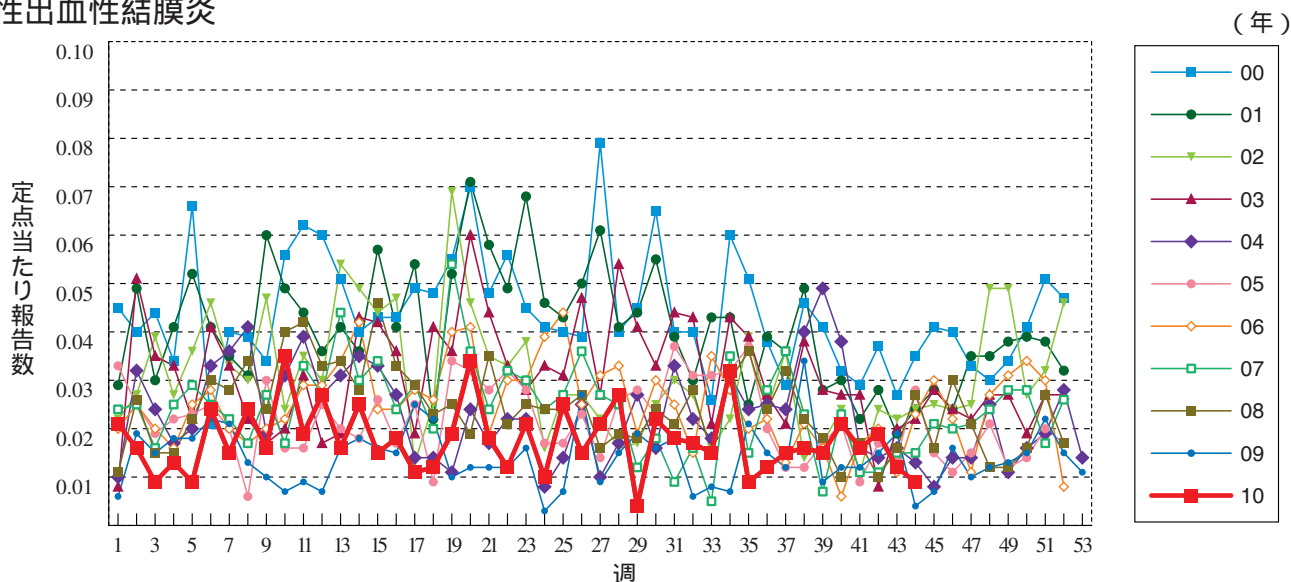
ヘルパンギーナ



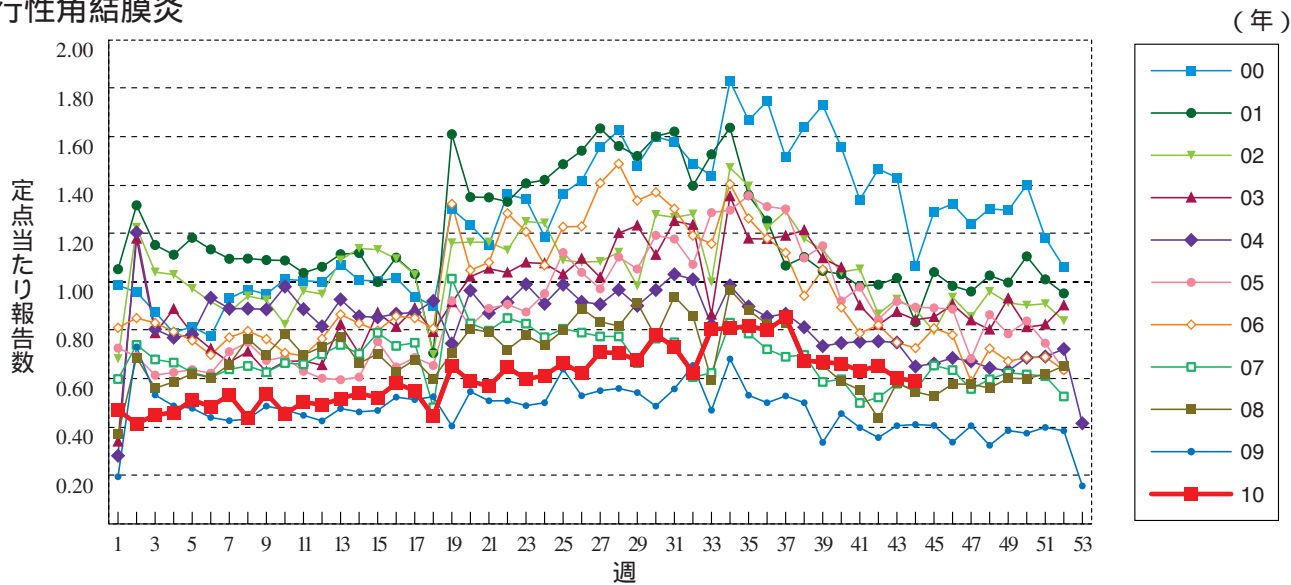
流行性耳下腺炎



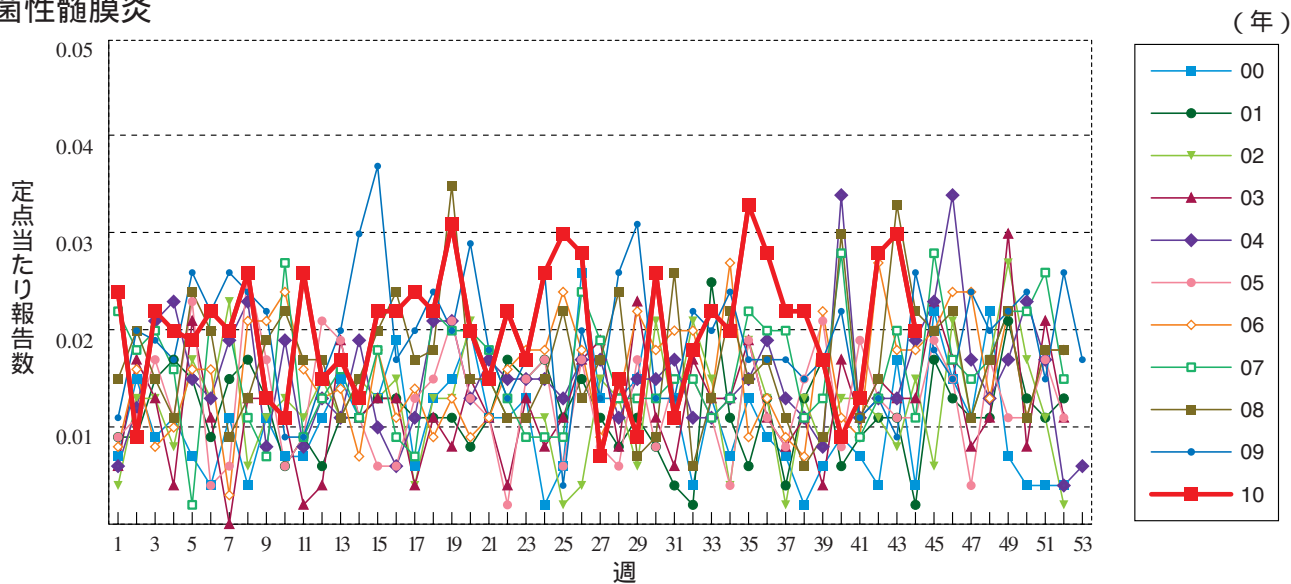
急性出血性結膜炎



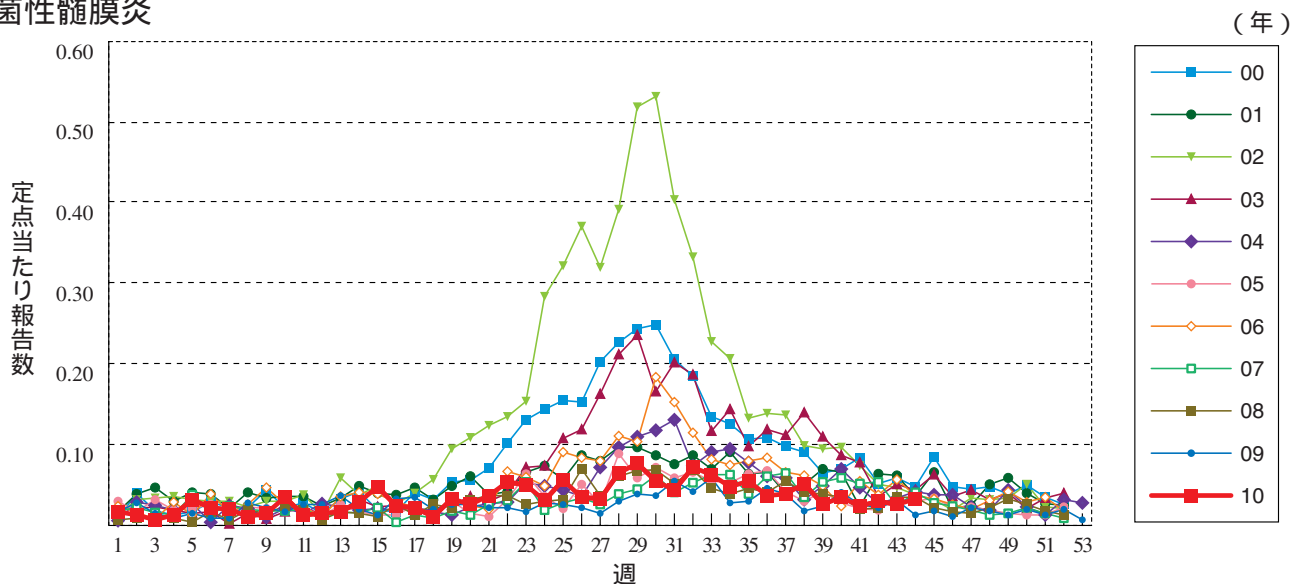
流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎

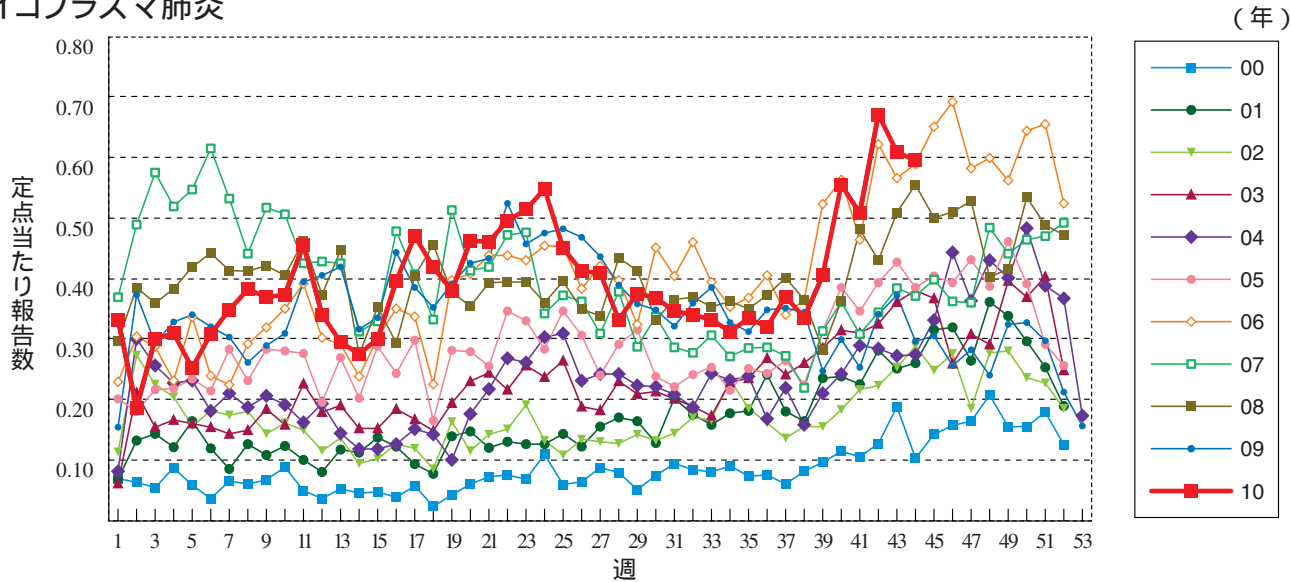


無菌性髄膜炎

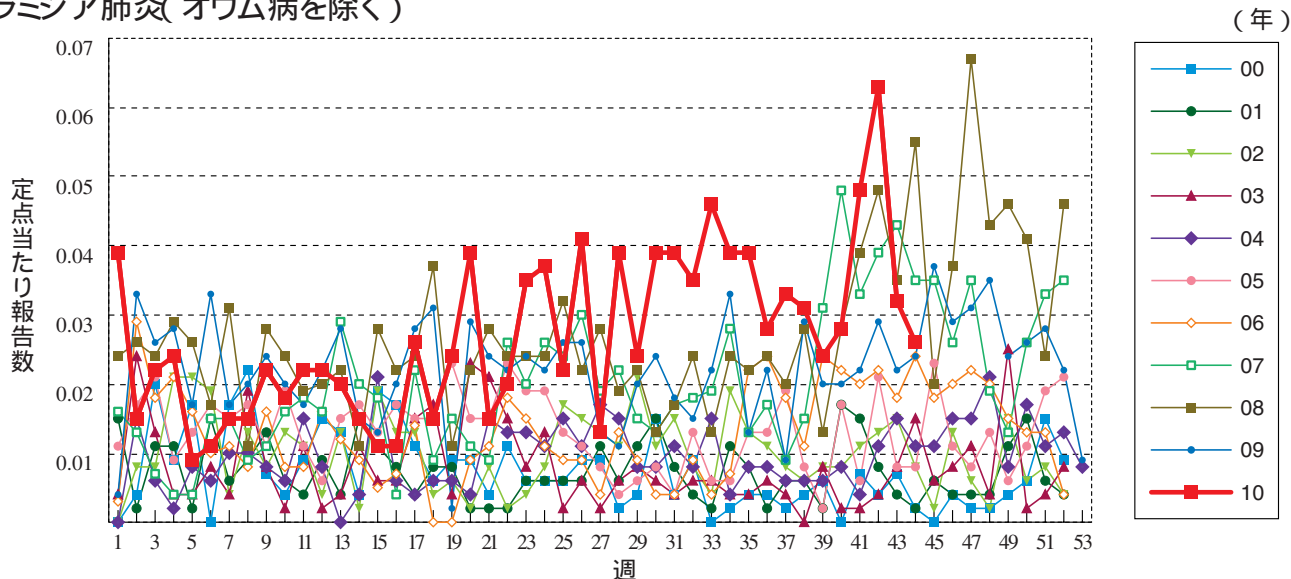




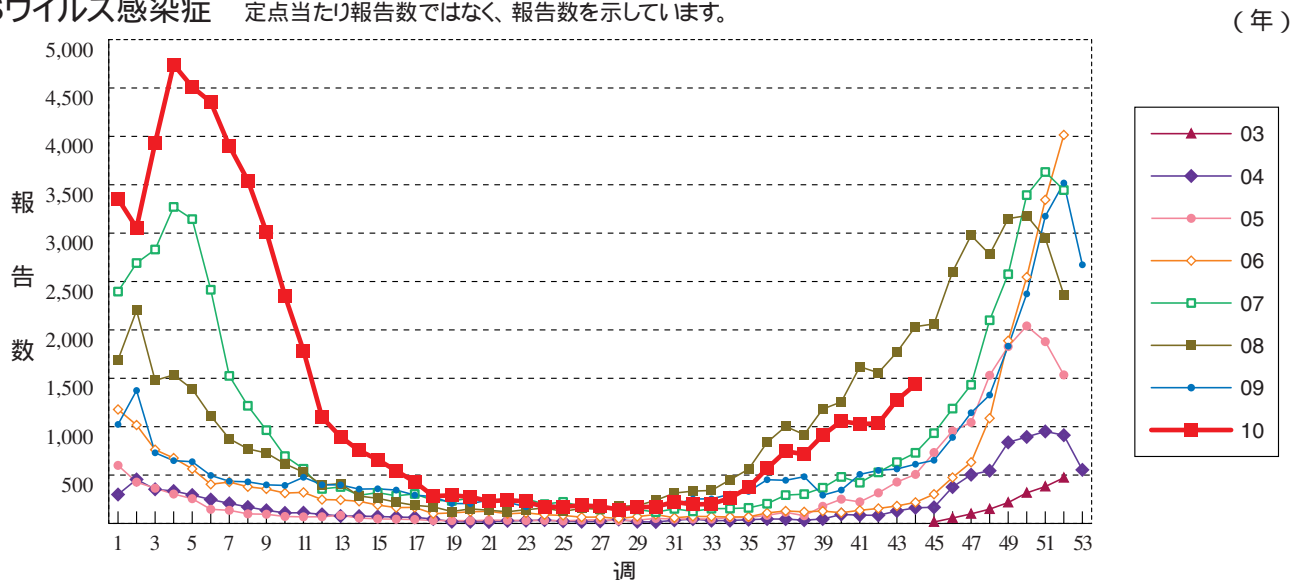
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 4 4 週 の データ

注 ) 表中の報告数は11月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、  
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年44週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	258	21482	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	720
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	255
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	163
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	267
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	152
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	141
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	245
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	493
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	251
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	172
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	972
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	1218
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	3382
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	1549	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	305
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	145
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	180
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	119
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	121
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	214
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	388
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	617
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1674
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	286
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	218
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	447
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1048
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	858
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	229
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	220
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	129
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	251
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	490
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	193
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	165
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	159
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	268
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	820
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	174
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	346
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	238
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	230
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	180
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	337
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	253

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	10	10	1	209	29	3856	1	27	1	20	-	53
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	195	-	-	-	-	-	25
青森県	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	14	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	135	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	124	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	33	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	2	2	4	4	-	39	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	62	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	38	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	2	2	7	7	2	119	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	14	14	-	118	-	3	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	2	2	78	78	-	322	1	10	-	5	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	19	19	-	152	-	6	-	3	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	35	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	62	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	16	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	65	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	39	-	-	-	1	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	48	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	-	224	-	-	1	1	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	344	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	64	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	85	-	-	-	3	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	4	4	3	247	-	2	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	1	150	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	50	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	25	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	15	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	82	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	48	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	18	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	25	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	1	13	13	3	278	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	51	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	34	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	75	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	50	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	60	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回歸熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	321	-	9	-	-	-	9	-	-	1	1	-	-	-	2
北海道	-	-	-	4	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	27	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	136	2	217
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	24
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	64
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	12
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	101	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	15	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2010年44週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	63	-	-	-	11	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	3	11	625	-	20	-	-	11	713	1	173	1	196	1	17	1	139
北海道	-	-	-	18	-	-	-	-	-	14	-	2	-	1	-	3	-	7
青森県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	5	-	2
岩手県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	13	-	-	-	-	1	12	-	1	-	1	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1
山形県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	4	-	2	-	1	-	-	-	4
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	6
茨城県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	10	-	4	-	5	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	1	-	5	-	4	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	16	-	1	-	-	-	8	-	3	-	3	-	-	-	3
埼玉県	-	1	1	25	-	-	-	-	-	32	-	4	-	11	-	-	-	3
千葉県	-	-	1	25	-	1	-	-	-	44	-	-	1	28	-	-	-	4
東京都	-	1	1	47	-	2	-	-	-	145	-	30	-	13	-	3	-	11
神奈川県	-	1	1	34	-	-	-	-	-	71	-	11	-	7	-	-	-	6
新潟県	-	-	1	26	-	1	-	-	-	11	-	-	-	13	-	-	-	2
富山県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	1	-	2	-	5	-	-	-	1
石川県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	3
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	6	-	1	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	19	-	1	-	-	-	8	-	-	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	9	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	14	1	3	-	3	-	-	-	4
愛知県	-	-	1	35	-	-	-	-	2	48	-	13	-	6	-	-	-	7
三重県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	10	-	2	-	1	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	18	-	-	-	-	-	23	-	3	-	9	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	43	-	1	-	-	3	70	-	20	-	27	-	-	-	8
兵庫県	-	-	1	36	-	-	-	-	1	27	-	13	-	8	-	-	-	6
奈良県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	10	-	1	-	1	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	8	-	7	-	1	-	-	-	2
広島県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	14	-	5	-	9	-	-	1	5
山口県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	1	-	-
香川県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	1	22	-	-	-	-	-	32	-	11	-	9	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1	-	1
熊本県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	4	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	2	-	3	-	-	1	5	-	8	-	5	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	1	-	8	-	-	-	4
沖縄県	-	-	-	5	-	8	-	-	-	5	-	2	-	4	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	99	15	1266	-	69	-	7	-	-	6	521	1	88	-	-	-	96
北海道	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	4
青森県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	8	-	1	-	1	-	-	-	14	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
山形県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	3	-	15	-	-	-	1	-	-	-	15	-	2	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	2
埼玉県	-	8	-	30	-	5	-	-	-	-	-	16	-	2	-	-	-	5
千葉県	-	6	1	49	-	2	-	-	-	-	-	31	-	5	-	-	-	-
東京都	-	18	8	424	-	12	-	-	-	-	3	141	-	5	-	-	-	11
神奈川県	-	8	-	63	-	9	-	1	-	-	-	25	-	3	-	-	-	18
新潟県	-	2	-	5	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
石川県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
福井県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
長野県	-	1	1	9	-	-	-	-	-	-	1	6	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	17	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	2
静岡県	-	5	-	24	-	-	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	8	-	111	-	1	-	1	-	-	-	48	-	3	-	-	-	1
三重県	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2
京都府	-	2	-	18	-	1	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	3	213	-	9	-	-	-	-	1	49	-	5	-	-	-	10
兵庫県	-	2	-	31	-	3	-	1	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1
鳥取県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	13	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	3
広島県	-	1	1	27	-	2	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
山口県	-	3	-	3	-	4	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	8
徳島県	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
香川県	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	4	1	51	-	2	-	-	-	-	-	26	-	2	-	-	-	8
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	1	11	-	1	-	-	-	4
大分県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	11	-	3	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	2

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年44週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	76	1	412
北海道	-	-	-	4
青森県	-	-	-	8
岩手県	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	3
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	2
福島県	-	1	-	3
茨城県	-	3	-	5
栃木県	-	-	-	5
群馬県	-	2	-	5
埼玉県	-	2	-	26
千葉県	-	7	-	38
東京都	-	11	-	67
神奈川県	-	6	-	74
新潟県	-	1	-	2
富山県	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	8
山梨県	-	-	-	3
長野県	-	-	-	5
岐阜県	-	2	-	6
静岡県	-	2	-	12
愛知県	-	3	-	16
三重県	-	1	-	6
滋賀県	-	5	-	1
京都府	-	-	-	11
大阪府	-	7	1	29
兵庫県	-	4	-	14
奈良県	-	-	-	3
和歌山県	-	1	-	2
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	3
広島県	-	6	-	6
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	24
佐賀県	-	-	-	2
長崎県	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	4
沖縄県	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	942	0.20	675	0.22	3490	1.15	16111	5.31	2879	0.95	1078	0.36	919	0.30	1564	0.52	76	0.03
北海道	341	1.50	31	0.22	331	2.31	341	2.38	196	1.37	136	0.95	47	0.33	43	0.30	1	0.01
青森県	7	0.11	8	0.19	14	0.33	58	1.38	60	1.43	22	0.52	9	0.21	11	0.26	-	-
岩手県	9	0.14	5	0.13	31	0.78	188	4.70	51	1.28	37	0.93	1	0.03	17	0.43	-	-
宮城県	12	0.13	10	0.17	104	1.73	458	7.63	93	1.55	9	0.15	40	0.67	51	0.85	-	-
秋田県	9	0.16	7	0.20	36	1.03	99	2.83	44	1.26	4	0.11	29	0.83	14	0.40	-	-
山形県	-	-	11	0.37	64	2.13	594	19.80	44	1.47	24	0.80	11	0.37	14	0.47	-	-
福島県	2	0.03	6	0.13	21	0.44	199	4.15	37	0.77	32	0.67	14	0.29	30	0.63	-	-
茨城県	43	0.36	4	0.05	63	0.84	227	3.03	52	0.69	23	0.31	15	0.20	19	0.25	2	0.03
栃木県	6	0.08	5	0.10	48	1.00	76	1.58	27	0.56	15	0.31	11	0.23	31	0.65	5	0.10
群馬県	34	0.34	3	0.05	106	1.74	304	4.98	44	0.72	21	0.34	11	0.18	34	0.56	-	-
埼玉県	31	0.13	79	0.50	327	2.08	869	5.54	128	0.82	74	0.47	46	0.29	104	0.66	1	0.01
千葉県	36	0.17	17	0.13	162	1.23	571	4.33	145	1.10	102	0.77	80	0.61	67	0.51	7	0.05
東京都	46	0.16	37	0.25	198	1.33	878	5.89	109	0.73	65	0.44	56	0.38	71	0.48	4	0.03
神奈川県	84	0.27	40	0.20	175	0.85	1038	5.06	171	0.83	57	0.28	41	0.20	114	0.56	5	0.02
新潟県	-	-	8	0.13	103	1.69	703	11.52	68	1.11	11	0.18	12	0.20	43	0.70	2	0.03
富山県	2	0.04	13	0.45	23	0.79	113	3.90	37	1.28	27	0.93	2	0.07	7	0.24	-	-
石川県	2	0.04	17	0.59	50	1.72	124	4.28	46	1.59	11	0.38	4	0.14	16	0.55	-	-
福井県	6	0.19	6	0.27	35	1.59	179	8.14	63	2.86	13	0.59	11	0.50	11	0.50	-	-
山梨県	3	0.08	6	0.25	10	0.42	169	7.04	18	0.75	10	0.42	9	0.38	11	0.46	-	-
長野県	2	0.02	15	0.27	48	0.87	185	3.36	86	1.56	23	0.42	9	0.16	21	0.38	10	0.18
岐阜県	24	0.28	10	0.19	26	0.50	155	2.98	28	0.54	19	0.37	4	0.08	21	0.40	1	0.02
静岡県	13	0.10	9	0.11	57	0.68	405	4.82	55	0.65	34	0.40	11	0.13	49	0.58	-	-
愛知県	22	0.11	32	0.18	153	0.85	780	4.31	126	0.70	97	0.54	22	0.12	103	0.57	4	0.02
三重県	5	0.07	9	0.20	25	0.56	318	7.07	51	1.13	11	0.24	17	0.38	34	0.76	-	-
滋賀県	-	-	1	0.03	23	0.72	96	3.00	26	0.81	5	0.16	12	0.38	7	0.22	-	-
京都府	6	0.05	5	0.07	44	0.60	226	3.10	29	0.40	9	0.12	16	0.22	23	0.32	-	-
大阪府	14	0.05	62	0.32	215	1.11	829	4.30	137	0.71	22	0.11	33	0.17	86	0.45	5	0.03
兵庫県	4	0.02	35	0.27	137	1.06	442	3.43	105	0.81	15	0.12	41	0.32	63	0.49	2	0.02
奈良県	5	0.09	4	0.11	18	0.51	107	3.06	29	0.83	4	0.11	6	0.17	11	0.31	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	13	0.42	180	5.81	15	0.48	-	-	2	0.06	12	0.39	3	0.10
鳥取県	-	-	-	-	40	2.11	82	4.32	19	1.00	-	-	6	0.32	8	0.42	-	-
島根県	2	0.05	1	0.04	15	0.65	149	6.48	34	1.48	-	-	7	0.30	10	0.43	-	-
岡山県	4	0.05	2	0.04	24	0.44	335	6.20	65	1.20	9	0.17	1	0.02	11	0.20	1	0.02
広島県	2	0.02	45	0.63	54	0.75	333	4.63	74	1.03	1	0.01	4	0.06	35	0.49	9	0.13
山口県	1	0.01	7	0.14	216	4.41	556	11.35	36	0.73	6	0.12	6	0.12	21	0.43	1	0.02
徳島県	34	0.87	6	0.25	26	1.08	128	5.33	34	1.42	7	0.29	2	0.08	10	0.42	-	-
香川県	2	0.04	2	0.07	22	0.79	201	7.18	33	1.18	-	-	2	0.07	14	0.50	-	-
愛媛県	16	0.26	3	0.08	47	1.27	218	5.89	26	0.70	5	0.14	-	-	45	1.22	-	-
高知県	15	0.31	4	0.13	29	0.97	85	2.83	33	1.10	1	0.03	1	0.03	13	0.43	2	0.07
福岡県	29	0.15	42	0.35	127	1.06	1021	8.51	140	1.17	28	0.23	132	1.10	90	0.75	4	0.03
佐賀県	1	0.03	10	0.43	21	0.91	193	8.39	19	0.83	2	0.09	9	0.39	18	0.78	-	-
長崎県	8	0.11	11	0.25	23	0.52	471	10.70	45	1.02	7	0.16	36	0.82	22	0.50	-	-
熊本県	6	0.08	8	0.17	36	0.75	206	4.29	40	0.83	9	0.19	43	0.90	25	0.52	-	-
大分県	-	-	9	0.25	35	0.97	689	19.14	42	1.17	2	0.06	8	0.22	24	0.67	-	-
宮崎県	11	0.19	8	0.22	43	1.19	260	7.22	49	1.36	40	1.11	5	0.14	38	1.06	-	-
鹿児島県	8	0.09	13	0.24	51	0.93	186	3.38	53	0.96	3	0.05	33	0.60	29	0.53	-	-
沖縄県	35	0.60	8	0.24	21	0.62	87	2.56	17	0.50	26	0.76	2	0.06	13	0.38	7	0.21

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	223	0.07	3324	1.10	6	0.01	398	0.59	9	0.02	15	0.03	274	0.60	12	0.03	1436
北海道	21	0.15	241	1.69	-	-	16	0.55	-	-	-	-	4	0.17	-	-	88
青森県	8	0.19	24	0.57	-	-	7	0.64	-	-	-	-	9	1.50	-	-	17
岩手県	1	0.03	36	0.90	-	-	6	0.43	-	-	-	-	14	0.74	-	-	6
宮城県	1	0.02	80	1.33	-	-	3	0.25	-	-	-	-	27	2.25	-	-	20
秋田県	-	-	32	0.91	-	-	-	-	-	-	1	0.13	13	1.63	-	-	28
山形県	2	0.07	14	0.47	-	-	10	1.25	-	-	1	0.10	2	0.20	-	-	23
福島県	7	0.15	73	1.52	-	-	4	0.33	-	-	-	-	19	2.71	-	-	21
茨城県	1	0.01	71	0.95	-	-	8	0.47	1	0.08	-	-	8	0.62	-	-	-
栃木県	-	-	48	1.00	-	-	5	0.42	-	-	-	-	7	1.00	4	0.57	8
群馬県	5	0.08	60	0.98	-	-	16	1.07	-	-	1	0.13	15	1.88	-	-	29
埼玉県	9	0.06	129	0.82	2	0.05	34	0.83	-	-	2	0.22	17	1.89	1	0.11	45
千葉県	19	0.14	118	0.89	1	0.03	16	0.48	-	-	-	-	1	0.11	1	0.11	31
東京都	20	0.13	66	0.44	-	-	24	0.65	-	-	-	-	13	0.59	-	-	53
神奈川県	11	0.05	229	1.12	-	-	43	1.05	-	-	-	-	1	0.14	-	-	37
新潟県	3	0.05	145	2.38	-	-	7	0.78	-	-	-	-	1	0.08	2	0.17	66
富山県	1	0.03	28	0.97	2	0.29	5	0.71	-	-	-	-	6	1.20	-	-	16
石川県	1	0.03	25	0.86	-	-	1	0.14	-	-	-	-	3	0.60	-	-	8
福井県	-	-	4	0.18	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-	6
山梨県	4	0.17	6	0.25	-	-	1	0.11	1	0.10	-	-	1	0.10	-	-	-
長野県	1	0.02	150	2.73	-	-	7	0.64	-	-	-	-	2	0.18	-	-	-
岐阜県	-	-	12	0.23	-	-	1	0.09	-	-	-	-	1	0.20	-	-	38
静岡県	4	0.05	90	1.07	1	0.05	6	0.32	-	-	-	-	14	1.40	-	-	16
愛知県	20	0.11	126	0.70	-	-	10	0.30	-	-	-	-	7	0.47	1	0.07	58
三重県	4	0.09	19	0.42	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11	-	-	18
滋賀県	1	0.03	22	0.69	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	14
京都府	9	0.12	43	0.59	-	-	13	0.72	-	-	-	-	-	-	-	-	20
大阪府	12	0.06	186	0.96	-	-	19	0.37	1	0.07	1	0.07	17	1.13	-	-	139
兵庫県	9	0.07	194	1.50	-	-	8	0.23	-	-	-	-	1	0.10	-	-	27
奈良県	2	0.06	10	0.29	-	-	6	0.67	-	-	3	0.50	1	0.17	-	-	15
和歌山県	-	-	67	2.16	-	-	2	0.50	-	-	-	-	3	0.27	-	-	20
鳥取県	-	-	17	0.89	-	-	5	1.67	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	3
島根県	-	-	46	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岡山県	1	0.02	44	0.81	-	-	6	0.50	-	-	-	-	7	1.40	-	-	23
広島県	1	0.01	103	1.43	-	-	20	1.05	-	-	-	-	9	0.43	-	-	44
山口県	5	0.10	74	1.51	-	-	3	0.33	1	0.11	-	-	4	0.44	-	-	27
徳島県	-	-	54	2.25	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40	-	-	10
香川県	-	-	55	1.96	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	19
愛媛県	9	0.24	29	0.78	-	-	12	1.50	2	0.33	-	-	7	1.17	-	-	19
高知県	1	0.03	12	0.40	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	11
福岡県	3	0.03	88	0.73	-	-	11	0.42	1	0.07	-	-	-	-	-	-	157
佐賀県	-	-	32	1.39	-	-	-	-	-	-	2	0.33	16	2.67	-	-	19
長崎県	2	0.05	79	1.80	-	-	4	0.50	-	-	-	-	1	0.08	1	0.08	7
熊本県	16	0.33	55	1.15	-	-	2	0.22	-	-	1	0.07	3	0.20	-	-	60
大分県	-	-	35	0.97	-	-	3	0.60	-	-	-	-	1	0.09	-	-	3
宮崎県	2	0.06	89	2.47	-	-	17	2.83	-	-	-	-	1	0.14	-	-	114
鹿児島県	1	0.02	119	2.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
沖縄県	6	0.18	45	1.32	-	-	32	3.20	-	-	1	0.14	13	1.86	2	0.29	17



## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年44週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年44週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1
北海道	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第12巻 第44号 2010年11月19日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。